

Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

ガントリークレーン



組立例

サイズ：約幅201×奥行73×高さ129mm(レール部分を除く)



組立に必要なもの
ペンセツ
タイン
ナイフ
ピン
爪
編み
(木工ボンドと爪編み)

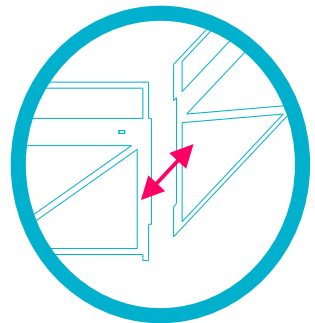
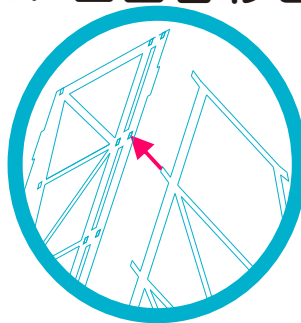


ご注意ください

本キットは、15歳以上の模型経験者向けの商品です。お子様には、必ず大人が付き添って組み立てていただく必要があります。また、本キットには、鋭利な部分や、鋭利な部分があります。取り扱いには、必ず十分な注意を払ってください。また、本キットには、鋭利な部分や、鋭利な部分があります。取り扱いには、必ず十分な注意を払ってください。

組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面に布しては着く。基本差込みを合わせる。凹凸を合わせる。組み立てが。



1002

1002 9500



Nゲージ向け ガントリークレーン組立説明書

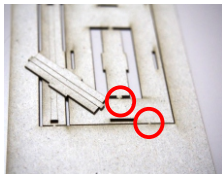
組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は（木工ボンドを爪楊枝で）接合面に載せる様に塗布します。
- ・ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなる為、ボンドは**凸部分を避けて塗布**します。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で接着しましょう。



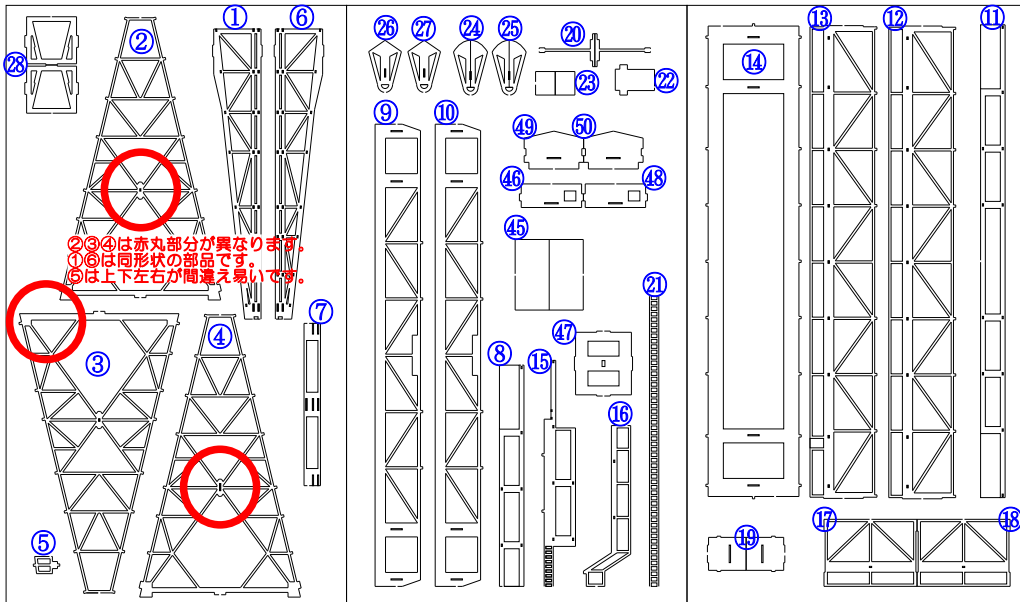
～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド
（木工ボンドと爪楊枝）
- ・ピンセット
- ・カッターマット

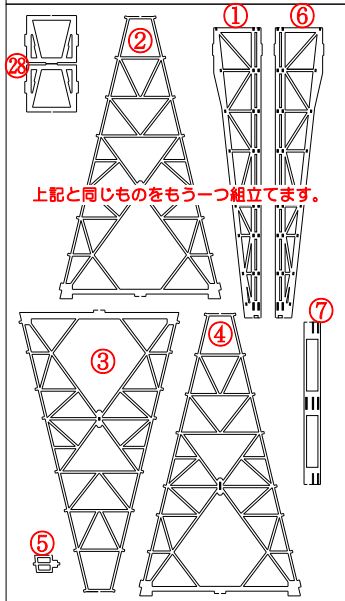


部品は、写真赤丸の様に、数カ所所で留まっています。光に透かしますと、分かり易いです。

部品番号表

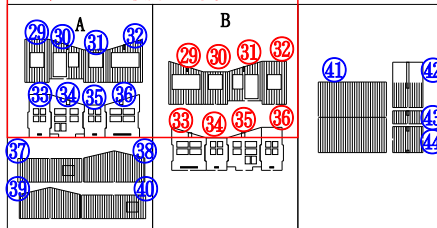


②③④は赤丸部分が異なります。
①⑥は同形状の部品です。
⑤は上下左右が間違え易いです。



上記と同じものをもう一つ組立えます。

部品⑩の向き（ハシゴを右側に設置するか左側にするのか）でA,Bいずれが使用します。



アドバンスペーパーキットについて

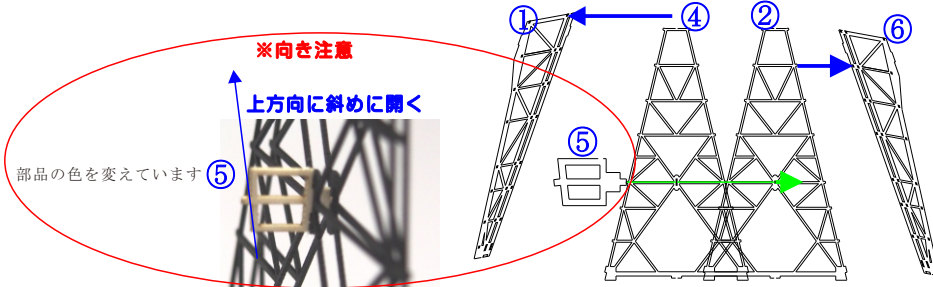
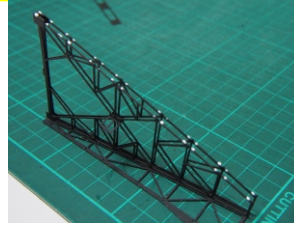
- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

当キットは橋脚部分の組立難易度が高いです。
凸部分を避けてボンドを塗布すること、差込みの際に凸部分を曲げない様に注意します。

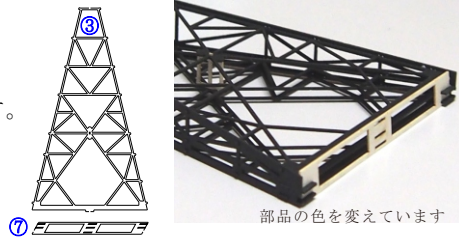
組立方法

1. 橋脚部分を作ります。同じものを2個制作します。

⑤を④に差込み貫通させて、さらに②に差込みます。
⑤の上下左右を間違えない様に注意してください。
部品②③④は形状が似ていますが細部が異なります。



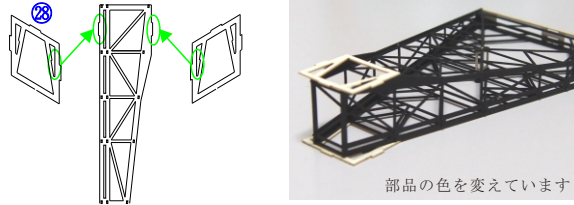
2. ①⑥を差込み接着します。
写真のように凸部分を避けてボンドを塗布します。
少量のボンドで点止めする程度で十分です。



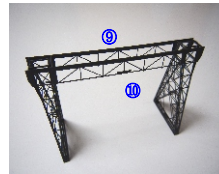
3. 同様に③を差込み接着していきます。
部品⑦を下部に差込み接着します。



4. 続いて、部品⑧を差込み接着していきます。
橋脚の前後に、1枚ずつ
(1脚で2箇所)です。



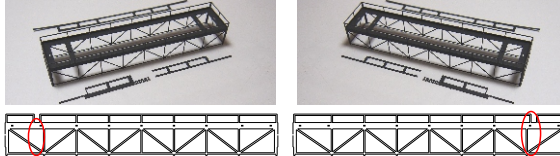
5. 本体の制作です。
写真を参考に⑨⑩を部品⑧に差込み接着します。
上下に注意してください。表裏はありません。



6. 部品⑭に、⑫⑬⑰⑱を差込みます。このとき、
⑬の手すりの欠けは、ハンゴ部分になります。
操作室から地上に降りるハンゴを左右どちら側
につけるか決めてから⑬を接着します。

それに伴い操作室の扉の位置が異なる為に、正面左側の場合は操作室の部品はA、右側の場合はB、となります。

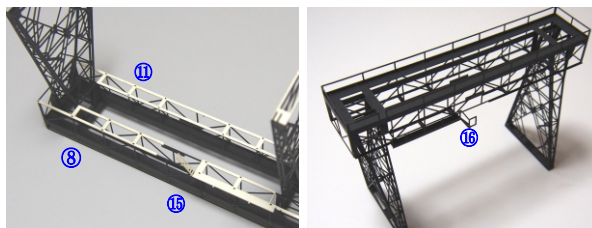
正面左側にハンゴを設置する場合 右側に設置する場合



7. 写真は正面左側にハンゴを設置する場合です。

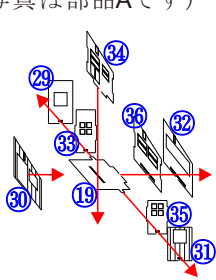
6で組み上げた部品と本体を差込み接着します。

部品⑧⑩⑪⑫⑬⑭⑮を写真を参考に差込み接着します。
向きに注意してください。
部品⑮のハンゴ部分を曲げておきます。

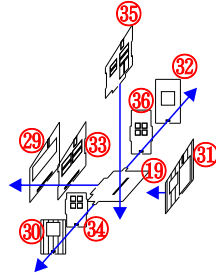


8. 操作室の制作です。

部品19に33 34 35 36を差込み接着します。
(部品19は一枚予備です)
続いて29 30 31 32を接着します。
(写真は部品Aです)



部品Aの場合



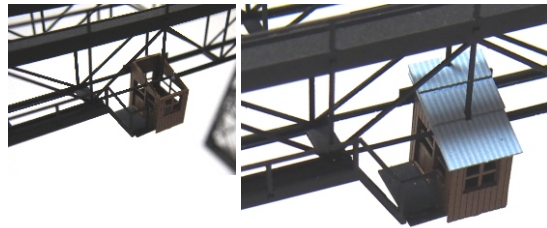
部品Bの場合



9. 操作室を本体に取り付けます。

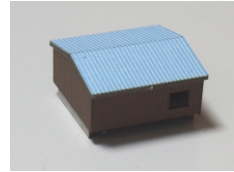
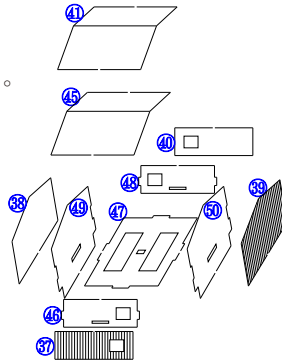
予め取付位置を仮組等で確認してから
ボンドを塗布します。

接着後に屋根42 44 43の順番で重ねて
貼り付けていきます。



10. 機械室の制作です。

部品47に46 48 49 50を差込み接着します。
37 38 39 40を接着します。
続いて屋根45 41の順番で接着します。

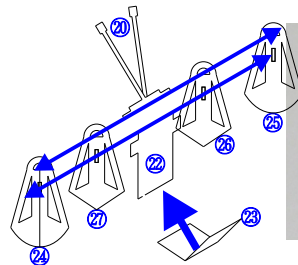


11. 掴み口の制作です。

まず部品20を折り曲げます。
部品20にはボンドをつけません。

続いて部品22に27 26 25 24の順番で
接着します。
この時に部品20も通しておきます。

最後に軽く折り曲げた部品23を接着
します。



12. 部品20の掴み口を機械室に差込み、
90度回転させます。
ボンドはつけなくても大丈夫です。

21のハシゴを接着して完成です。

